

**第2回 西部緑地公園再整備「新産業展示館」整備検討部会  
会議資料**

---

**2022年12月27日**

**石川県商工労働部**

- 1 第1回検討部会での主なご意見等
- 2 県民アンケート調査（抜粋）
- 3 催事主催者へのアンケート調査（速報）
- 4 現在の産業展示館の利用状況と課題
- 5 コンセプトの検討
  - ・論点①：展示会・見本市への対応（規模の検討）
  - ・論点②：大型コンサートへの対応
  - ・論点③：コンベンションへの対応
  - ・論点④：新たな時代の要請（最新デジタル技術、環境配慮）への対応
  - ・論点⑤：利便性の向上
- 6 展示場のイメージ（参考）
- 7 コンセプトの方向性（まとめ）

参考（全国の最近建設された展示場、北陸エリアの展示場の状況）

# 1 第1回検討部会での主なご意見等

## ■ 産業展示館の検討のあり方（全体）

- ・議論しやすいよう、施設の目的やコンセプトを打ち出して欲しい
- ・コンサートや、スポーツ、会議などに使える「アリーナ」を提案したい
- ・最初から完全な施設を目指すのではなく、育てていくという考え方で良いのではないか
- ・使用料が高くならないか心配
- ・出来るだけ早く新しい施設で展示会をしたいので、早く整備して欲しい
- ・工芸、食品等の展示は、小規模展示スペースを並べる等相応しい空間とする仕掛けを取り入れて欲しい

## ■ コンサート

- ・大型トラックが直接入るなど設営がしやすく、天井高・吊り荷重・床の耐荷重があり、控室の数や来場者の待機・物販スペース等を確保する必要
- ・5, 6千人くらいのコンサートが中心となる時代が来る可能性もあり、後で対応できるよう考えておくべき

## ■ コンベンション

- ・コロナ禍でリアル開催が少なくなっている
- ・講演などを行うメイン会場は、設営が容易な移動観覧席が入っている例が多い。また、大規模会議では数多くの分科会があり、間仕切りで分割できるよう考えておくべき

## ■ デジタル・環境・防災などの設備

- ・最新のデジタル技術に対応した設備として欲しい。
- ・SDGsやサステナビリティの観点から、電源の調達や雨水利用などを考えておくべき
- ・防災拠点としての機能も検討すべき

## ■ 利便性・渋滞対策

- ・雨・雪が多い地域のため、駐車場から本館まで雨がかからない工夫や、障がい者への配慮、女性用トイレの確保など、細かいところの配慮も必要
- ・渋滞対策として、車の運用や公園内の配置をしっかりと考える必要がある

## 2 県民アンケート調査（抜粋）

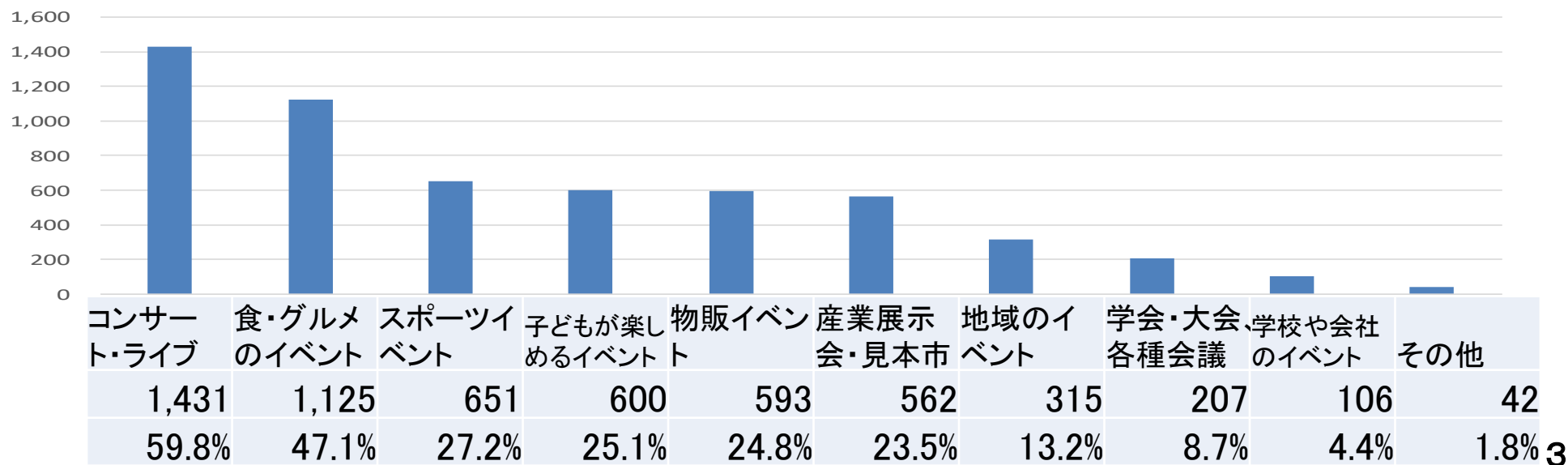
- 実施時期： 令和4年10月～11月 ※WEB及び現地アンケートを実施
- 回答数： 2,391件 【内訳】WEB1481件、現地910件／男性1,358件(56.8%)、女性990件(41.4%)、無回答43件

### 【質問内容】

「新たな産業展示館について、どのようなイベントの開催に対応できる施設となることを期待しますか」（3つまで複数回答可）

### 【結果】

- 「コンサート・ライブ」（59.8%）や「食・グルメのイベント」（47.1%）が多かった。
- 従来の「物販イベント」（24.8%）「産業展示会・見本市」（23.5%）の希望も多かった。



### 3 催事主催者へのアンケート調査（速報）①

- 調査対象： 産業展示館の利用実績のある事業者及び利用の可能性のある事業者  
（イベント・会議を主催する事業者・団体など）
- 調査方法： 郵送による配布、郵送及びメールによる回収など
- 回答数（現時点）： 260者【内訳】（利用されたことがある方74者、未利用者186者）

#### 【新産業展示館の利用意向】

<利用されたことがある主催者 74者>

①これまで以上の頻度／規模での利用を考えてみたい	12者 (19.7%)
②これまでどおりの頻度と規模で、引き続き利用したい	46者 (75.4%)
③今後は利用することはないだろう	3者 ( 4.9%)
④無回答	13者

※全国大会を開催したが今後開催の見込みはない、コロナ禍でイベント開催が読めない等

<利用されたことがない主催者 186者>

⑤新たに利用してみたい	12者
⑥新たな利用の可能性を検討してみたい	32者
⑦無回答・利用予定なし	142者

⇒ 利用可能性のある主催者：①②⑤⑥ 計102者

### 3 催事主催者へのアンケート調査（速報）②

【利用を予定・検討する主催者のイベント内容】 ※ ①②⑤⑥計102者。複数回答可

①展示会・見本市（BtoB：業者向け）	39件	（38.6%）
②講習会・研修会・説明会	30件	（29.7%）
③物産販売会（BtoC：一般消費者向け）	23件	（22.8%）
④式典・イベント	18件	（17.8%）
⑤全国大会・学術会議等	16件	（15.8%）
⑥スポーツ等イベント（スポーツ、格闘技等）	10件	（ 9.9%）
⑦試験	9件	（ 8.9%）
⑧音楽コンサート・ライブ・演劇	8件	（ 7.9%）
⑨就職イベント	7件	（ 6.9%）
⑩その他	14件	（13.9%）

【新たな施設に重要視すること、必要な設備・機能（主な意見）】

- ・今後ハイブリッド型開催も増えると思うので、通信、配信環境が重要。
- ・間仕切りで小スペースに分割できるようにして欲しい。
- ・空調はしっかり整備して欲しい。
- ・1万人規模のコンサートが出来るようにしてほしい。可動式客席があれば様々なイベントに対応できる。
- ・雨天の際に来場者が雨に当たらずに待機できるホワイエなどが欲しい。
- ・間仕切り可能な大中小の会議室を確保して欲しい。
- ・トイレは広く、数多く確保して欲しい（特に女性用）。
- ・現状の2号館程度の設備で十分。低価な利用料金を希望。
- ・駐車場台数を出来るだけ確保して欲しい。

## 4 現在の産業展示館の状況と課題①

○産業利用が多く、中でも中古車展示販売イベントが多い。  
他は就職イベント等があるが、コンサートはわずかな状況。

→ 2019年 産業66.1%、就職イベント9.5%、一般向けイベント(ラーメン博等)9.5%、スポーツ(プロレス等)1.8%、コンサート1.2%

※産業の主な内容 中古車展示販売会34.3%、住宅リフォームフェア13.1%、食品12.1%、機械8.7% など

○曜日別の稼働率では、週末(金土日)に集中しており、  
利用を断るケースが発生している。

→曜日別稼働率(2019)

月:22.1% 火:15.8% 水:23.6% 木:33.2%

金:55.8% 土:66.3% 日:59.6%

→繁忙時期の週末を中心に、利用を断らざるを得ないケースも発生

## 4 現在の産業展示館の状況と課題② [総展示面積の全国比較]

全国順位	地方都市 順位	日本海側 順位	会場名	総展示面積 (㎡)
1			東京ビックサイト(東京都)	115,420
2			インテックス大阪(大阪府)	75,098
3			幕張メッセ(千葉県)	70,078
4			愛知県国際展示場(愛知県)	60,000
5			ポートメッセなごや(愛知県)	33,576
6			パシフィコ横浜(神奈川県)	26,300
7	1	1	石川県産業展示館(1~4号館)	17,718
8	2		西日本国際展示場(福岡県)	16,517
9	3		マリンメッセ福岡(福岡県)	15,500
10			神戸国際展示場(兵庫県)	13,600
19	8	2	サンドーム福井(福井県)	8,000
20	9	3	富山県産業展示館(富山県)	7,821
21	10	4	朱鷺メッセ(新潟県)	7,800

⇒ 現状でも、全国7位、地方都市1位、日本海側1位の面積



## 4 現在の産業展示館の状況と課題③ [1つの建物における展示面積の全国比較]

全国順位	地方都市順位	日本海側順位	会場名	1建物での展示面積(m <sup>2</sup> )
1			インテックス大阪	70,078
2			東京ビックサイト東棟	66,140
3			愛知県国際展示場	60,000
4			幕張メッセ1～8ホール	54,000
5			ポートメッセなごや第1展示館	20,160
6			パシフィコ横浜展示ホール	20,000
7	1		Gメッセ群馬	10,000
8			京都市勧業館みやこめっせ	9,763
9	2		西日本国際展示場新館	9,377
10	3		マリンメッセ福岡A館	9,100
11	4		グランメッセ熊本	8,544
14	5	1	サンドーム福井	8,000
15	6	2	富山県産業展示館	7,821
16	7	3	朱鷺メッセ	7,800
20	10	4	石川県産業展示館4号館	6,675

⇒ 1～3号館を現面積（11,043m<sup>2</sup>）で統合しても、地方都市1位に 8

# 5 コンセプトの検討 論点①：展示会・見本市への対応

## <現状及び主な課題・ニーズ>

- 総展示面積**（17,718㎡）は、**全国7位で、地方都市・日本海側で1位**  
→大規模展示会が開催可能なことから、全国の企業からの出展希望が増加
- 一方、近年、大規模展示会においては、全国の企業からの出展希望の増加に伴い、スペースが足りず、出展を断っているケースが出てきている**  
→機械工業見本市（MEX金沢） 669小間（156社）、キャンセル待ち122小間（56社）
- 催事が集中する週末には、利用を断らざるを得ないケースがある**
- 展示場を**間仕切により分割利用できるようにして欲しい**  
との要望あり。他県施設でも対応事例が多い
- 研修・講演や小規模な展示、商談、控室等に使える**間仕切り可能な大会議室や、中小の会議室**が必要との声あり。



[Gメッセ群馬]

## 整備の方向性

- 利用状況や新産業展示館へのニーズ等を踏まえ、**展示面積を拡大**  
→現1～3号館の面積：11,043㎡  
他県の事例や、ヒアリング調査等による利用ニーズの把握や、各種データ分析等を進め、適切な展示面積を検討
- 様々な間仕切により分割も可能な大型展示場を整備し、催事が集中する週末等においても可能な限り複数催事が同時開催**できるようにする
- 間仕切り可能な大会議室や、中小の会議室**を整備



[Gメッセ群馬]

# 5 コンセプトの検討 論点②：大型コンサート等への対応

## <現状及び主な課題・ニーズ>

○県民アンケートでは、開催を期待するイベントとして「コンサート」と回答する人が約6割と最多

→※県民向けアンケート(R4.10/20～11/19)

○プロモーター（コンサート、スポーツ関係者等）へのヒアリングでは、

- ・現展示場は、コンサート会場としての機能が不十分（天井高が低く機材が入らない等）
- ・大型コンサートに対応するには、8,000人～1万人程度が収容できる施設が必要
- ・入口と展示スペースとの間の空間が非常に狭く、雨天時の来館者の待機・くつろぎ場所が不足
- ・十分な機能を有する施設が整備されれば、大型コンサート開催のニーズはある  
などの回答を得ている。



[びあアリーナMM(横浜市)]



[サントーム福井]



## 整備の方向性

※民間による小松市内でのアリーナ構想の動向を注視

### ■ 大型コンサートにも対応できる機能・設備を備えた展示場を整備

→十分な天井高、大規模な無柱空間、十分な吊り荷重、床の耐荷重、  
大型車両の搬入口（コンサートトラックや重機が直接乗入可）等

### ■ 主催者・出演者用の十分な楽屋・控室等の整備

# 5 コンセプトの検討 論点③：コンベンションへの対応

## <現状及び主な課題・ニーズ>

○本県におけるコンベンション（学会、大会、各種会議など）の受け皿は、市内中心部がメイン

→金沢駅周辺：県立音楽堂（コンサートホール1,560席）、周辺ホテル

→兼六園周辺：本多の森ホール（1,707席）、金沢歌劇座（1,919席）、しいのき迎賓館、周辺ホテル

○一方、**産業展示館**や、近接する**いしかわスポーツ総合センター**（6,000人収容のアリーナなど）は、郊外にあり、**一部、大規模な全国大会が開催されているが、件数は少ない**

→（事例）PTA連合会大会（R4.8.25～26）6,000人（スポンセン、産業展示館で、大会・分科会・アトラクション）

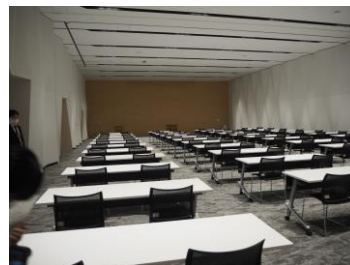
建設業労働災害防止大会（R4.10.6、7）5,000人（スポンセン、音楽堂、ホテルで大会、分科会等を実施）

○**コンベンション関係者（大手PCO等）へのヒアリングでは、**

・市内中心部では開催困難な**全国持ち回りの大規模な全国大会等の開催ニーズ**は、数は少ないと思うが出てくる可能性がある

・メイン会場等に使う展示場スペースに加え、分科会等に活用できる**分割可能な大会議室や、中小の会議室**が多くあった方が良い

との回答



[マリンメッセ B 館]



[Gメッセ群馬]

## 整備の方向性

■メイン会場や展示スペースとして使う大きな展示場スペースに加え、分科会等に活用可能な、間仕切により**分割可能な平土間の大会議室や、中・小の会議室を整備**

# 5 コンセプトの検討 論点④：新たな時代の要請への対応 (最新デジタル技術、環境配慮)

## <現状及び主な課題・ニーズ>

○デジタル化の進展を踏まえ、ハイブリッド開催等に対応可能な  
**5G、Wi-Fi環境など、最新のデジタル技術を活用すべき**

(他県事例) ウェブでの申込一括受付システム、デジタルサイネージ



○県有施設の省エネ化等の推進の観点から、**環境にも配慮すべき**

→**太陽光パネル設置、ZEB Ready**について石川県環境総合計画に位置付け

※Gメッセや愛知県国際展示場でも導入



[愛知県国際展示場]



[Gメッセ群馬]

○大規模公共施設は、今後、**防災機能も検討していく必要**



## 整備の方向性

- ハイブリッド開催等に対応可能な**最新のデジタル技術（5G、Wi-Fi環境等）**を導入
- **環境配慮（太陽光パネル、ZEB Ready等）**を検討・導入
- **防災機能**は、「広域物資輸送拠点」等をはじめとする対応を検討

# 5 コンセプトの検討 論点⑤：利便性の向上（施設の規模）

## <現状及び主な課題・ニーズ>

○近年整備された施設（展示面積10,000～20,000㎡）では、ホワイエや飲食スペースなど、展示場以外の面積が多い

【Gメッセ群馬】R2年6月オープン

**展示面積10,000㎡、展示面積以外22,724㎡（展示面積の2.3倍）**

ホワイエ、各種会議室37室、飲食スペースなど

【ポートメッセなごや新第1展示館】R4年10月オープン

**展示面積20,160㎡、展示面積以外20,446㎡（展示面積の1.0倍）**

ホワイエ、各種会議室15室など。近くの施設に会議室あり

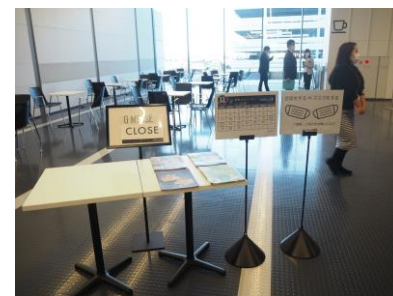
【石川県産業展示館1～3号館】

**展示面積11,043㎡、展示面積以外6,675㎡（展示面積の0.6倍）**

各種会議室14室など（**ホワイエ、飲食スペース無し**）



[Gメッセ群馬]



[Gメッセ群馬 飲食スペース]



[ポートメッセなごや新第1展示館]

## 整備の方向性

■ホワイエや飲食スペースなど、**展示場以外のスペースについて、**  
**少なくとも展示面積と同規模以上を確保し、利便性の向上を図る**

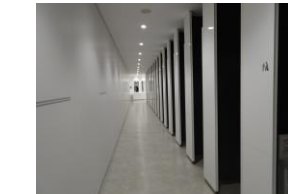
# 5 コンセプトの検討 論点⑤：利便性の向上

## <現状及び主な課題・ニーズ>

- 来場客の待機・休憩スペースとして活用できる **ホワイエが必要**（降雨時には特に必要）
- 障がい者への配慮やトイレ（特に女性用）の十分な確保など、細かい配慮が必要**
- 飲食については、ニーズがイベント開催時に限られるため、他県施設では、**飲食スペースを設け、イベント開催時に、ケータリングサービスを手配することで対応**
- 駐車場から本館まで雨がかからない工夫や、渋滞対策、スムーズな搬入搬出として、車の運用や公園内の配置をしっかりと考える必要  
→他県では立体駐車場を整備し直結させる事例あり



[愛知県国際展示場 ホワイエ]



[マリンメッセ福岡 B館 女子トイレ]



[愛知県国際展示場 飲食スペース]



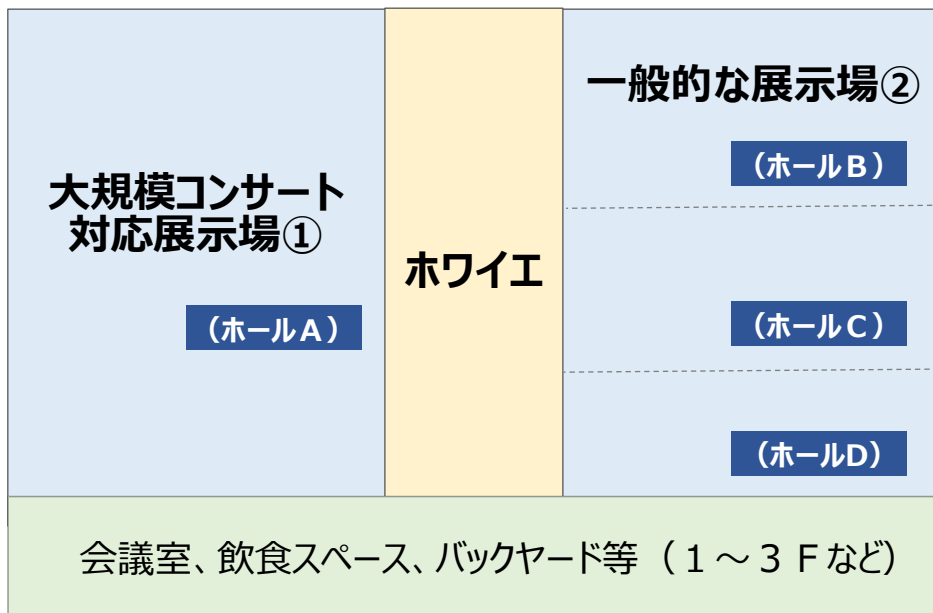
[Gメッセ群馬 立体駐車場]

## 整備の方向性

- 来場客の待機・休憩スペースとして活用できる **ホワイエの整備**
- **障がい者への配慮や、トイレ（特に女性用）の十分な確保、飲食への対応などに配慮**
- 公園内全体の配置など親会の考え方も踏まえながら、必要な **駐車場を確保** できるよう、**立体駐車場の整備も含めて検討**するとともに、**渋滞対策やスムーズな搬入搬出**などを検討

# 6 展示場のイメージ（参考）

## ＜上から見たイメージ図＞



### 類似事例

愛知県国際展示場（常滑市、R1.8開業）

50,000㎡（間仕切で5分割可能）

展示ホール B C D E F

ホワイエ

10,000㎡ ※コンサート対応ホール

柱ありのシンプルな構造 → コストを抑制

◆ 大規模コンサートに対応する展示場①（天井高20m以上、柱無し等。産業利用も可能）と、一般的な展示場②（天井高12～15m、柱あり等。コスト抑制）をホワイエで繋ぐ  
⇒大規模見本市では、2つの展示場を一体的に利用。コンサートと、展示会の同時開催も可能

### 他の事例

#### Gメッセ群馬

（高崎市、R2.6開業）

10,000㎡（間仕切で3分割可能）

展示ホール A B C

ホワイエ

1フロアの大型展示場  
（間仕切で分割可能）



## 7 コンセプトの方向性（まとめ）

### （1）産業振興拠点としての機能拡充

- 利用状況や新産業展示館へのニーズ等を踏まえ、展示面積を拡大
- 間仕切りで分割可能とし、大中小の会議室等も整備

### （2）賑わい創出・交流人口拡大拠点としての機能強化

- 大型コンサートなどに対応できる機能を整備  
※民間による小松市内でのアリーナ構想の動向を注視
- コンベンションは金沢駅周辺ホテルの宴会場等で対応困難な大規模な大会・展示等に対応

### （3）新たな時代の要請への対応及び利便性向上

- Wi-Fiをはじめとするデジタル化、太陽光パネルなど環境に配慮した設備
- 展示場以外のスペースについて、少なくとも展示面積と同規模以上を確保し、十分な広さのホワイエや、障がい者への配慮、トイレ（特に女性用）の十分な確保、飲食への対応などに配慮
- 近接する形で駐車場を確保（立体駐車場も含めて検討）するとともに、渋滞対策や、スムーズな搬入・搬出などにも配慮

# 参考（全国の最近建設された展示場、北陸エリアの展示場の状況）

	愛知県国際展示場	Gメッセ群馬	マリンメッセ福岡 B館	ポートメッセなごや 新1号館	朱鷺メッセ	富山産業展示館	サンドーム福井
	整備主体：愛知県 所在地：常滑市	整備主体：群馬県 所在地：高崎市	整備主体：福岡市 所在地：福岡市	整備主体：名古屋市 所在地：名古屋市	整備主体：新潟県 所在地：新潟市	整備主体：三セク（県・市） 所在地：富山市	整備主体：福井県 所在地：越前市
外観							
開業年	R1年8月	R2年6月	R3年4月	R4年10月	H15年5月	S58年9月 H29年10月増築	H7年7月
展示面積	<b>60,000㎡</b> (50,000㎡ (5分割可能) + 10,000㎡)	<b>10,000㎡</b> (3分割可能)	<b>5,000㎡</b> (分割不可)	<b>20,160㎡</b> (4分割可能)	<b>7,800㎡</b> (2分割可能)	<b>6,997㎡</b> (3,363㎡ + 3,634㎡ (4分割可能))	<b>8,000㎡</b> (分割不可)
延床面積	90,415㎡	32,724㎡	10,622㎡	40,606㎡	31,434㎡	13,761㎡	21,924㎡
会議室	18室 (30～300㎡) ※連結時最大800㎡	37室 (8～650㎡)	2室 (354、373㎡)	15室 ※コンベンション センターが近接	12室 (60～649㎡)	2室 (108、300㎡)	なし
展示場 タイプ	2つの展示場を ホワイエで繋ぐ	1フロアの 大型展示場	1フロアの 大型展示場 ※A館と大屋根で繋ぎ、 一体利用可能	1フロアの 大型展示場	1フロアの 大型展示場	2つの展示場を ホワイエで繋ぐ	1フロアの大型 イベントホール